

## 2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	環境行動研究小委員会		主 査 名：西出和彦 就任年月：2006 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会		委員長名：布野修司 主 査 名：
設 置 期 間	2006 年 4 月 ~ 2008 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	環境行動研究的視点から、実際に体験される環境・場所の質を分析・評価するための理論構築を行うとともに、人と環境との豊かな関係を紡ぎ出す環境・場所の創出・維持を目指す。 ・2007 年度には、環境のデザイン・運営・制度までを含んだ環境・場所構築の理論を構築し、これまでの成果のまとめとして、単行本「まちの居場所をみつける / つくる」の出版準備を進める。		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有り(林田大作/伊藤俊介 2 名を採用(2006 年)) 足立啓(和歌山大)、伊藤俊介(東京電機大)、大野隆造(東京工業大)、小松尚(名古屋大学)、佐藤将之(早稲田大)、鈴木健二(鹿児島大)、鈴木毅(大阪大)、高橋鷹志(早稲田大)、橋弘志(実践女子大)、西田徹(武庫川女子大)、西出和彦(東京大)、林田大作(和歌山大)、舟橋國男		
設置 WG (WG 名：目的)	場所研究WG： 環境行動研究の視点からの「まちの居場所をみつける / つくる」に関する単行本の出版の具体的な編集作業を行う。またその準備段階として委員会ホームページに資料をまとめ公開する作業をおこなう。		
2007 年度予算	245,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/keikakusub/s17/">http://news-sv.aij.or.jp/keikakusub/s17/</a>	

項 目	自己評価	
委員会開催数	5 回(年度内計画を含む)	
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)		
講習会	1 .	参加者数 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1 .	参加者数 名
	2 .	参加者数 名
大会研究集会	1 .	参加者数 名
対外的意見表明・パブリックコメント等	1 .	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1 . 委員会ホームページを開設し、まちの居場所に関する知見を広めた。 2 . 「まちの居場所」に関する議論を重ね、「まちの居場所をみつける / つくる」出版準備を進め、内容をほぼ固めた。	
委員会活動の問題点・課題	1 . 出版計画は順調に進んでいるが、出版社との交渉が終わっていない。	

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通

項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。